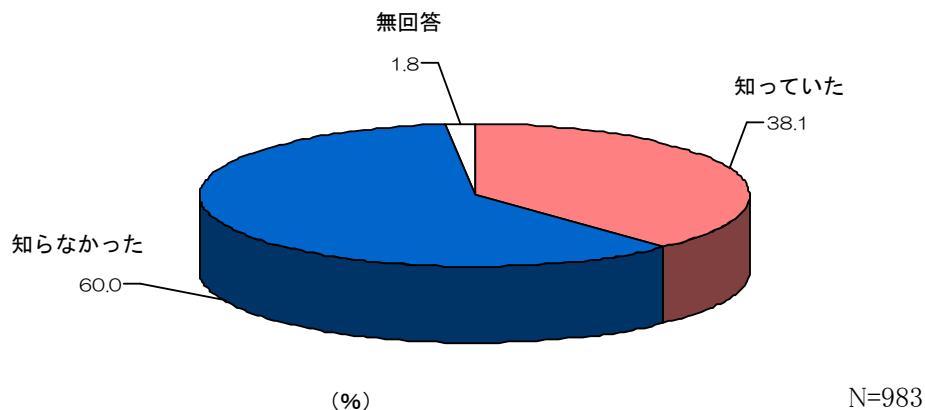


③こころの健康づくりと自殺予防について

年間の全国の自殺者数が約3万人という高い水準で推移しており、自殺対策は大きな社会問題となっています。本市においても、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及啓発、相談体制の整備、遺族等に対する支援など、自殺対策を総合的に進めていく必要があります。

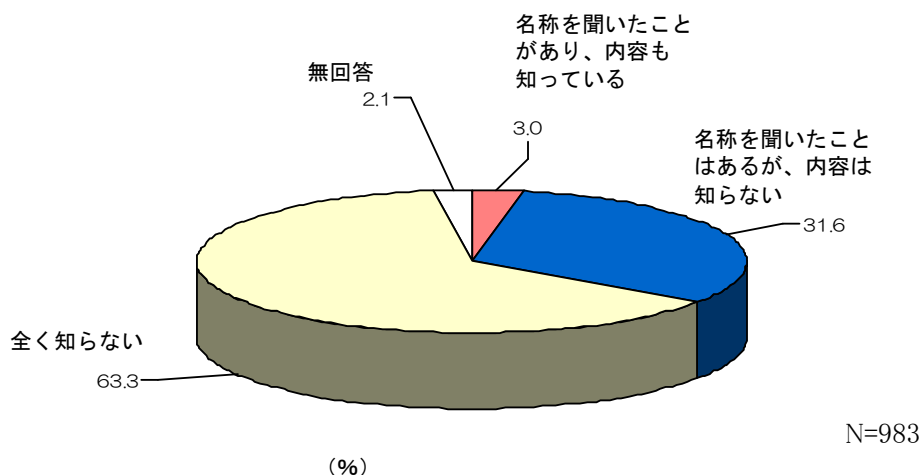
そこで、こころの健康づくりや自殺予防などについて市民の皆さまの意識や考え方などをおたずねし、今後の事業実施の参考とするものです。

問 30 本市では、年間 400 人～500 人の方が自殺で亡くられています。このように多くの方が自殺で亡くなっていることを、あなたはご存知ですか。(1つだけ)



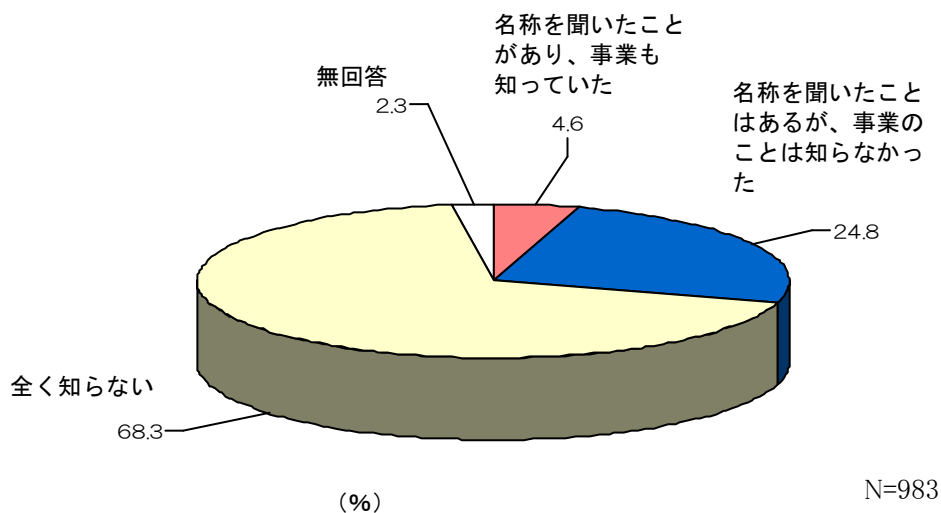
近年、自殺による死亡者数が高い水準で推移していることから、自殺対策に関し、国や地方公共団体等の責務を明確化し、自殺対策の推進や自殺の防止、自殺者の親族等に対する支援の充実を図ることを目的として平成 18 年に「自殺対策基本法」が制定されました。

問 31 あなたは、「自殺対策基本法」をご存知ですか。(1つだけ)



9月10日からの1週間は、9月10日の世界自殺予防デーにちなんで、「自殺予防週間」と定められており、本市でも、この期間に広報なごや9月号において「自殺対策特集号」の発行や「自殺予防あいち2008」などの普及啓発に関する事業を実施しました。

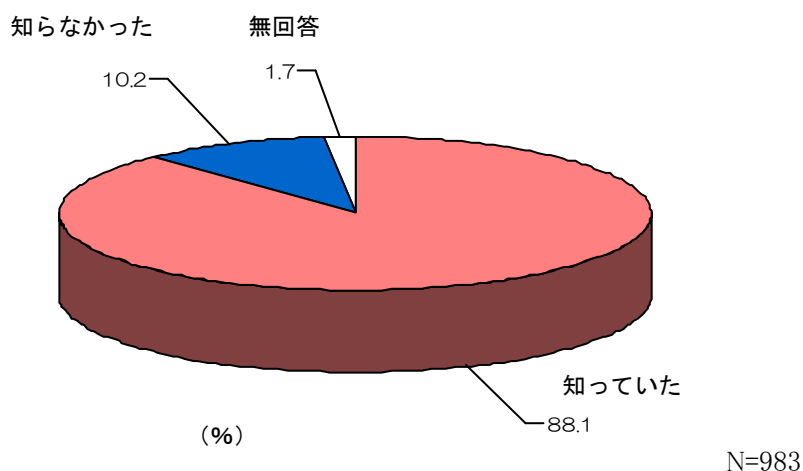
問 32 あなたは「自殺予防週間」をご存知ですか。(1つだけ)



自殺した人の多くが、最後の行動におよぶ前に精神疾患にかかっていたと推定され、なかでも「うつ病」が背景に存在していることが多いといわれています。

「うつ病」とは、気分が落ち込むことで、元気をなくしたり、不眠になる病気で、「うつ病」と自殺は深い関係があるといわれています。

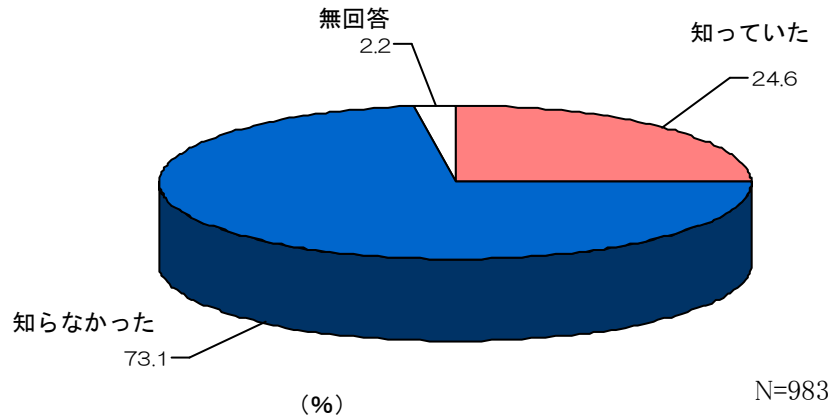
問 33 あなたは「うつ病」と自殺に関係があるということをご存知ですか。(1つだけ)



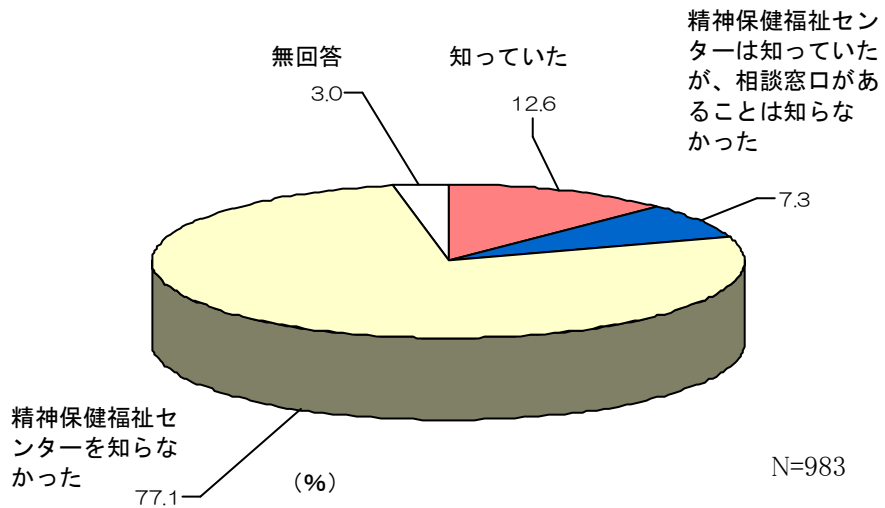
問 34 本市では「うつ病」などの心の病気に関する相談を、保健所や精神保健福祉センターで行っています。

(1) 保健所に「心の病気」に関する相談窓口があることを、あなたはご存知ですか。

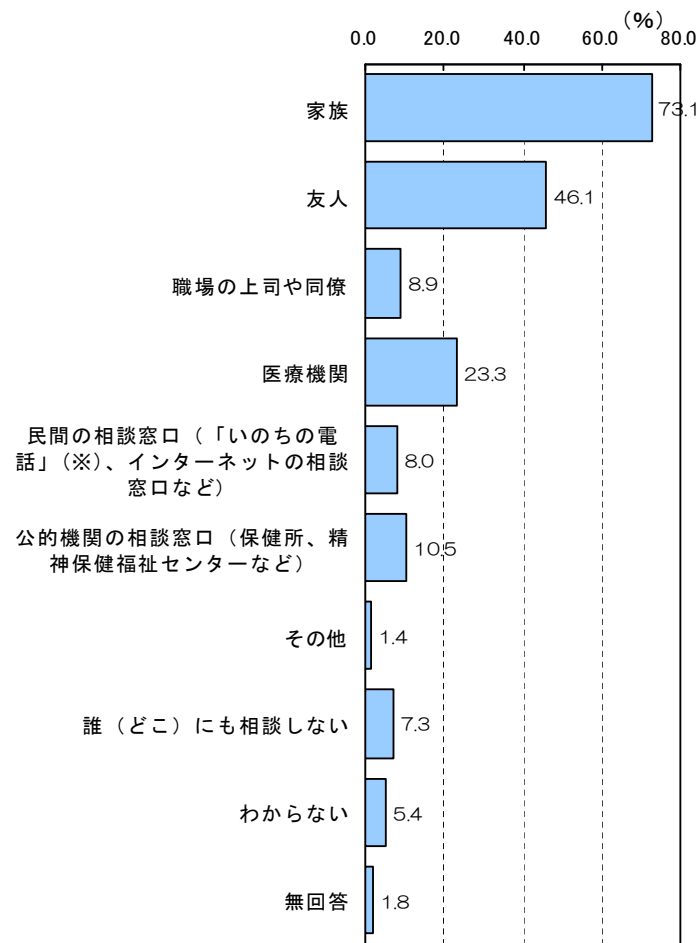
(1つだけ)



(2) 精神保健センターに「心の病気」に関する相談窓口があることを、あなたはご存知ですか。(1つだけ)

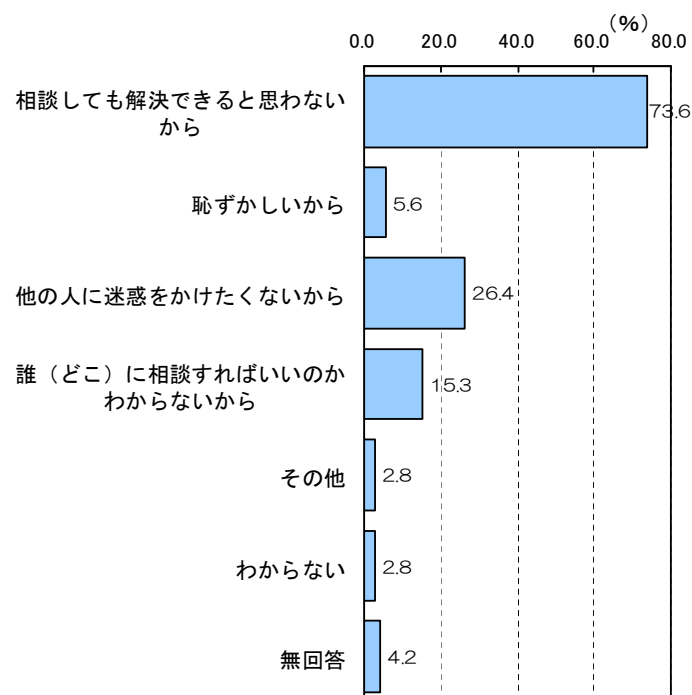


問 35 自分ひとりでは対処できないほどの深刻な悩みを抱えたときに、あなたは誰かに（どこかに）相談すると思いますか。（いくつでも）



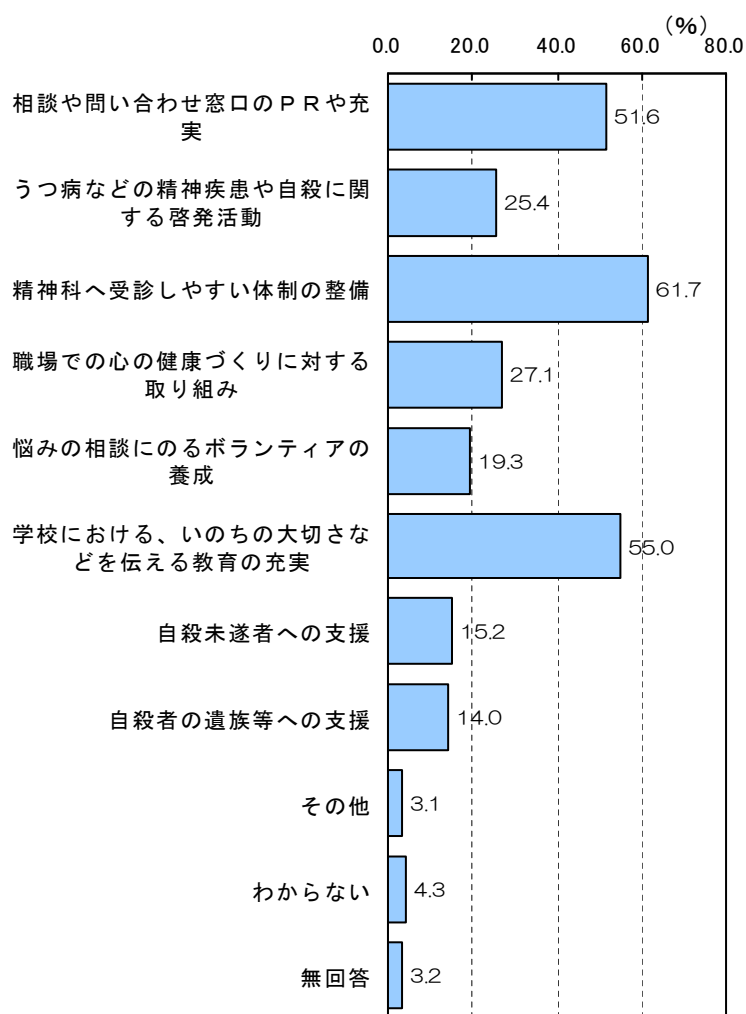
《問 34 で 8 と答えた方（誰（どこ）にも相談しない方）におたずねします。》

問 36 相談しない理由は何ですか。（いくつでも）



《すべての方におたずねします。》

問37 自殺対策について、行政は何を充実すべきだと思いますか。(いくつでも)



N=983